

高齢者デジタルサポート事業

市長公室 行政改革課

1 予算額 2,900千円

2 目的及び効果 社会全体のデジタル化が進む中、高齢者をはじめとした誰もがデジタルを活用することができるよう、スマートフォンの操作に不安がある市民を対象に、スマートフォンの利便性を体感し、基本的な操作方法の習得やマイナンバーカード(マイナポータルへのログイン)・市の公式LINEの活用などを目的としたスマホ教室を実施します。



3 事業概要

○ 予約制講座(集合型教室)

市民センター、中央図書館において、スマートフォンの基礎講座を実施します。スマートフォンを保有していない人も参加できるように貸出機器を用意します。

○ 予約制講座(スマホステップアップ講座)

市役所において、3回の講座を継続的に受講し、スマートフォンの基本操作やLINE・キャッシュレス決済などの活用方法を学ぶことができる講座を開催します。

○ ふらっとスマホ相談会

老人福祉センターにおいて、気軽にスマートフォンに関する相談ができるブースを開設します。

○ 出張スマホ教室

スマホ教室の開催を希望する団体を募集し、講師を現地に派遣して、スマホ教室を実施します。



充実

業務効率化ツール導入事業

市長公室 行政改革課

1 予算額 4,418千円

2 目的及び効果 オンライン申請システムの機能を追加し、オンライン上で市民と市がやり取りできるようにするなど市民の利便性向上を図ります。

また、市職員の DX 意識の向上のため、一人ひとりが業務効率化に資するツールを作成できるノーコードツールを導入します。

3 事業概要

オンライン申請システムにマイページ機能やキャッシュレス決済機能を追加し、オンライン上で市民と市がやり取りできるようにするなど市民の利便性向上を図ります。

また、プログラミングの知識が少ない職員でも、システム構築を内製化できるシステムを導入し、業務効率化やシステム開発に係る費用の削減を図ります。



新規

電話交換機クラウド化事業

総務部 資産管理課

- 1 予算額 23,948千円
- 2 目的及び効果 電話交換機をクラウドシステムに更新し、電話機をスマートフォンに変更します。これにより、庁舎外での業務にも迅速に対応が可能になるほか、組織改正や災害時等にも柔軟に対応ができ、将来的には市内公共施設の電話交換機の一元化も可能になります。

3 事業概要

庁舎内に設置されている電話交換機をクラウド上に設置し、インターネットを介して電話機能を利用するクラウドシステムに更新し、事務室の電話機をスマートフォンに変更します。

また、電話交換機の更新に合わせて、カスタマーハラスメント対策となる全通話録音機能や自動ガイダンス機能なども追加します。

